

徳田地区地域カルテ作成にあたり地域からいただいたご意見

〈次回の検討事項〉

○施設マップ・地域資源マップについて

- ・指定避難所、指定緊急避難場所、指定福祉避難所の具体的な位置が表示されていない。
- ・避難場所の表記について、何の災害かの表記が必要。
例) 土橋運動公園→水害×

〈感想〉

- ・良いことあったと思った。一番困っているのは次に誰がやるか。
- ・若いので徳田地区のこと分かっていない。地区を言われても分からなかったが、今回少し分かった。他の地区の人と話して、自分の地区にも取り入れたい。
- ・改めて徳田地区の良いところ、課題が分かった。他地区のことは共有したい。
- ・色々な地区の考えが分かるのは良かった。視野が広がったと思う。

〈スローガン実現に向けやってみたいこと〉

- ・子育てしやすい町→交流の場を設けたい。
- ・カルテを地域コミュニティ活動の参考にしたい。今、課題がありそうでない
- ・地域コミュニティ単位での運動会。
- ・自分の地区の地域コミュニティでは秋祭り、敬老会をやっている
→これを徳田地区で開催してはどうか（コロナ前はやっていた）。業務負担減るし、集まりやすいのでは。意見も集まるので、形をつくりやすい。
- ・自分の地域の避難所の確認は当たり前だが、近隣地区の避難所も知っていないと。
→勉強会のようなものを実施してはどうか。
(例)
 - ・近隣のコミュニティと共に防災対策
 - ・徳田全体で受入れ可能な施設を共有
 - ・防災士を中心に避難訓練実施
 - ・リヤカーで中学生が高齢者運ぶ訓練
 - ・AEDの訓練（お年寄り向け）

その他、地域カルテ作成ワークショップ全体に係るご意見

- ・地域カルテの作成により、今後の地域づくりに活用していくとのことだが、町としての方向性、考えも知りたい。
- ・ワークショップ形式だけでは、広く住民の声を反映させることは難しいのではないか。
- ・矢巾町の基幹産業である農業をどのように発展させていくかというビジョンにも触れられるといい。